

環境の将来像	基本目標※1	施策の方向※1	施策	達成目標																				
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">良好な環境を未来につなぐ 持続可能なまち</p>	<p><b>基本目標1</b></p> <p><b>自然環境</b> 豊かな自然と人が共生するまち</p> 	<p>①里山環境の保全</p> <p>②生物多様性の保全</p> <p>③まちのみどりの保全・創出</p> 	<p>(1) 森林の適切な保全の推進 (2) 里山の活用と保全 (3) みどりのネットワークづくり (4) 水辺が持つ多面的機能の活用 (5) 農工商の連携による六次産業<sup>※1</sup>化の促進 (6) 農に親しめる環境づくり</p> <p>(1) 生物多様性の保全 (2) 鳥獣被害・外来種対策</p> <p>(1) 公園・緑地の整備 (2) 身近なみどりの創出</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森のグラウンドワーク活動<sup>※2</sup>の参加者数</td> <td>60人 (平成31年度)</td> <td>80人 (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>耕地面積</td> <td>1,040ha (令和2年度)</td> <td>1,060ha (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>自然保護活動に取り組む市民の割合</td> <td>1.8% (平成31年度)</td> <td>2.3% (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>市民1人当たり公園面積</td> <td>9.48㎡ (令和2年度)</td> <td>9.5㎡ (令和7年度)</td> </tr> </tbody> </table>	指標	現状値	目標値	森のグラウンドワーク活動 <sup>※2</sup> の参加者数	60人 (平成31年度)	80人 (令和7年度)	耕地面積	1,040ha (令和2年度)	1,060ha (令和7年度)	自然保護活動に取り組む市民の割合	1.8% (平成31年度)	2.3% (令和7年度)	市民1人当たり公園面積	9.48㎡ (令和2年度)	9.5㎡ (令和7年度)					
	指標	現状値	目標値																					
	森のグラウンドワーク活動 <sup>※2</sup> の参加者数	60人 (平成31年度)	80人 (令和7年度)																					
	耕地面積	1,040ha (令和2年度)	1,060ha (令和7年度)																					
	自然保護活動に取り組む市民の割合	1.8% (平成31年度)	2.3% (令和7年度)																					
市民1人当たり公園面積	9.48㎡ (令和2年度)	9.5㎡ (令和7年度)																						
<p><b>基本目標2</b></p> <p><b>地球環境</b> 地球温暖化対策に取り組み、気候変動に備えるまち</p> <p>地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 地域気候変動対応計画</p> 	<p>①再生可能エネルギーの普及拡大</p> <p>②省エネルギーの促進</p> <p>③交通対策による脱炭素化の推進</p> <p>④脱炭素型まちづくりの推進</p> <p>⑤気候変動への適応の実践</p> 	<p>(1) 再生可能エネルギー機器等の導入促進 (2) 脱炭素な電力利用の促進 (3) 省エネ機器等の導入促進 (4) 省エネ活動の普及促進</p> <p>(1) 公共交通利用の促進 (2) 次世代自動車の普及拡大 (3) 自転車交通環境の整備</p> <p>(1) 脱炭素建築物の普及拡大 (2) 公共施設等の省エネ等の推進</p> <p>(1) 風水害に強いまちづくり (2) 熱中症予防や感染症予防の推進 (3) 農業・生態系への影響の防止</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内の温室効果ガス排出量（産業部門以外の総量）</td> <td>283,737t-CO<sub>2</sub> (平成25年度)</td> <td>152,039t-CO<sub>2</sub> (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>市内の温室効果ガス排出量（産業部門）<sup>※3</sup></td> <td>495,231t-CO<sub>2</sub> (平成25年度)</td> <td>444,521t-CO<sub>2</sub> (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>市内乗用車の登録台数に占める電気自動車、燃料電池自動車の割合</td> <td>0.5% (平成31年度)</td> <td>7.0% (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>市内の再生可能エネルギー導入量</td> <td>25,874kW (令和2年度)</td> <td>47,003kW (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>気候変動のリスクに備えている人の割合</td> <td>73.3% (平成31年度)</td> <td>90% (令和12年度)</td> </tr> </tbody> </table>	指標	現状値	目標値	市内の温室効果ガス排出量（産業部門以外の総量）	283,737t-CO <sub>2</sub> (平成25年度)	152,039t-CO <sub>2</sub> (令和12年度)	市内の温室効果ガス排出量（産業部門） <sup>※3</sup>	495,231t-CO <sub>2</sub> (平成25年度)	444,521t-CO <sub>2</sub> (令和12年度)	市内乗用車の登録台数に占める電気自動車、燃料電池自動車の割合	0.5% (平成31年度)	7.0% (令和12年度)	市内の再生可能エネルギー導入量	25,874kW (令和2年度)	47,003kW (令和12年度)	気候変動のリスクに備えている人の割合	73.3% (平成31年度)	90% (令和12年度)			
指標	現状値	目標値																						
市内の温室効果ガス排出量（産業部門以外の総量）	283,737t-CO <sub>2</sub> (平成25年度)	152,039t-CO <sub>2</sub> (令和12年度)																						
市内の温室効果ガス排出量（産業部門） <sup>※3</sup>	495,231t-CO <sub>2</sub> (平成25年度)	444,521t-CO <sub>2</sub> (令和12年度)																						
市内乗用車の登録台数に占める電気自動車、燃料電池自動車の割合	0.5% (平成31年度)	7.0% (令和12年度)																						
市内の再生可能エネルギー導入量	25,874kW (令和2年度)	47,003kW (令和12年度)																						
気候変動のリスクに備えている人の割合	73.3% (平成31年度)	90% (令和12年度)																						
<p><b>基本目標3</b></p> <p><b>生活環境</b> 安全・安心を維持し、快適に住み続けられるまち</p> 	<p>①健康・快適な環境の保全</p> <p>②美しいまちづくりの推進</p> 	<p>(1) 大気汚染、水質汚濁、騒音・振動の防止 (2) その他の公害の防止</p> <p>(1) 白井の個性を活かした良好な景観形成 (2) まちの美化対策 (3) 不法投棄の防止 (4) 白井市の歴史的・文化的環境の保全</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大気環境（二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント<sup>※4</sup>、ダイオキシン類）に関する環境基準の達成割合（%）</td> <td>75% (令和2年度)</td> <td>現状値より増加 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>水環境（神崎川、金山落、下手賀沼）に関する環境基準の達成割合（%）</td> <td>67% (令和2年度)</td> <td>現状値より増加 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>騒音（航空機騒音）に関する環境基準の達成割合（%）</td> <td>100% (令和2年度)</td> <td>現状維持 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>国・県・市指定文化財合計数</td> <td>48点 (令和2年度)</td> <td>48点 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>不法投棄された可燃・不燃・粗大ごみの重量</td> <td>6.6トン (令和2年度)</td> <td>現状値より減少 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>ごみゼロ運動の参加者数（累計）</td> <td>3,887人 (平成31年度)</td> <td>5,000人 (令和12年度)</td> </tr> </tbody> </table>	指標	現状値	目標値	大気環境（二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント <sup>※4</sup> 、ダイオキシン類）に関する環境基準の達成割合（%）	75% (令和2年度)	現状値より増加 (令和12年度)	水環境（神崎川、金山落、下手賀沼）に関する環境基準の達成割合（%）	67% (令和2年度)	現状値より増加 (令和12年度)	騒音（航空機騒音）に関する環境基準の達成割合（%）	100% (令和2年度)	現状維持 (令和12年度)	国・県・市指定文化財合計数	48点 (令和2年度)	48点 (令和12年度)	不法投棄された可燃・不燃・粗大ごみの重量	6.6トン (令和2年度)	現状値より減少 (令和12年度)	ごみゼロ運動の参加者数（累計）	3,887人 (平成31年度)	5,000人 (令和12年度)
指標	現状値	目標値																						
大気環境（二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント <sup>※4</sup> 、ダイオキシン類）に関する環境基準の達成割合（%）	75% (令和2年度)	現状値より増加 (令和12年度)																						
水環境（神崎川、金山落、下手賀沼）に関する環境基準の達成割合（%）	67% (令和2年度)	現状値より増加 (令和12年度)																						
騒音（航空機騒音）に関する環境基準の達成割合（%）	100% (令和2年度)	現状維持 (令和12年度)																						
国・県・市指定文化財合計数	48点 (令和2年度)	48点 (令和12年度)																						
不法投棄された可燃・不燃・粗大ごみの重量	6.6トン (令和2年度)	現状値より減少 (令和12年度)																						
ごみゼロ運動の参加者数（累計）	3,887人 (平成31年度)	5,000人 (令和12年度)																						
<p><b>基本目標4</b></p> <p><b>資源循環</b> ごみを減らし、資源の循環に取り組むまち</p> 	<p>①ごみ減量の推進</p> <p>②ごみの資源化の推進</p> 	<p>(1) リデュース（発生抑制）の推進 (2) リユース（再利用）の推進</p> <p>(1) リサイクル（再生利用）の推進</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭系一般廃棄物の一日当たり排出量</td> <td>517g/人日 (令和2年度)</td> <td>418g/人日 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物の資源化率</td> <td>15.6% (令和2年度)</td> <td>17.8%以上 (令和12年度)</td> </tr> </tbody> </table>	指標	現状値	目標値	家庭系一般廃棄物の一日当たり排出量	517g/人日 (令和2年度)	418g/人日 (令和12年度)	一般廃棄物の資源化率	15.6% (令和2年度)	17.8%以上 (令和12年度)												
指標	現状値	目標値																						
家庭系一般廃棄物の一日当たり排出量	517g/人日 (令和2年度)	418g/人日 (令和12年度)																						
一般廃棄物の資源化率	15.6% (令和2年度)	17.8%以上 (令和12年度)																						
<p><b>基本目標5</b></p> <p><b>環境保全</b> 環境にやさしいライフスタイルを広げるまち</p> 	<p>①環境保全活動を実践するひとづくり</p> <p>②連携・協働の仕組みづくり</p> <p>③環境ビジネスの推進</p> 	<p>(1) 環境教育・環境学習の推進 (2) 環境活動を率いるリーダー育成・活動の場創出</p> <p>(1) 市民・環境団体・事業者との連携 (2) 国・千葉県・他自治体との連携 (3) 環境団体の環境保全活動の促進</p> <p>(1) 環境ビジネスの創出支援・育成 (2) 環境マネジメントシステムの構築支援</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の環境関連イベント・講座等への年間証参加・受講者数</td> <td>720人 (平成31年度)</td> <td>800人 (令和12年度)</td> </tr> <tr> <td>市内の環境関係活動団体数</td> <td>56団体 (平成31年度)</td> <td>62団体 (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>市民団体との協働による環境保全活動数</td> <td>-</td> <td>30回 (令和7年度)</td> </tr> </tbody> </table>	指標	現状値	目標値	市の環境関連イベント・講座等への年間証参加・受講者数	720人 (平成31年度)	800人 (令和12年度)	市内の環境関係活動団体数	56団体 (平成31年度)	62団体 (令和7年度)	市民団体との協働による環境保全活動数	-	30回 (令和7年度)									
指標	現状値	目標値																						
市の環境関連イベント・講座等への年間証参加・受講者数	720人 (平成31年度)	800人 (令和12年度)																						
市内の環境関係活動団体数	56団体 (平成31年度)	62団体 (令和7年度)																						
市民団体との協働による環境保全活動数	-	30回 (令和7年度)																						

上記は、現行の白井市第3次環境基本計画のP16・17の施策（達成目標）

達成目標の中間見直しの概略について、次頁以降に記載

環境分野	指標項目	当初実績	直近実績	目標値 ※現行	目標値 ※見直し後	備考
1 自然環境	<del>森のグラウンドワーク活動の参加者数 (単位：人)</del>	<del>60 (H31)</del>		<del>80 (R7)</del>		項目を削除 上位の白井市総合計画に合わせ、他項目と統合し、基本目標 5. 環境保全分野に記載
	市で管理している緑地（緑地、市民の森、特別保全緑地、谷田・清戸の市有地 外）の面積 (単位：m <sup>2</sup> )		400,592 (R7)		現状維持 (R12)	新設項目 市で管理している緑地の面積
	遊休農地の面積 (単位：ha)	—	209 (R7)	—	188 (R12)	項目を変更 上位の白井市総合計画に合わせ、農地面積から変更
	市民 1 人当たりの公園面積 (単位：m <sup>2</sup> /人)	9.48 (R2)	10.5 (R6)	9.5 (R7)	現状維持 (R12)	R7 までの目標だったため R12 目標値を設定 引き続き目標達成に向けて取り組む。

環境分野	指標項目	当初 実績	直近 実績	目標値 ※現行	目標値 ※見直し後	備考
2 地球環境	市内の温室効果ガス排出量 (産業部門) (単位：t-CO <sub>2</sub> )	495,231 (H25)	342,000 (R4)	444,521 (R12)	307,043 (R12)	目標値を変更、記載順を変更 (2013年度比38%削減目標) 計画策定時に掲げた目標値をコロナ禍ではあるが達成したため、国の地球温暖化対策計画の産業部門の削減目標に合わせて38%削減に上方修正。
	市内の温室効果ガス排出量 (産業部門以外の総量) (単位：t-CO <sub>2</sub> ) ※データセンターは除く	283,737 (H25)	234,000 (R4)	152,039 (R12)	153,218 (R12)	目標値を微修正、産業部門と記載順を変更 引き続き目標達成に向けて取り組む。 (2013年度比46%削減目標) ※データセンターについては、計画本編に追記。事業者が責任を負うべきところ、制度化について国・県の動向を注視し、働きかけを行っていくとともに、事業者に対し排出0を促していく。

	市内乗用車の登録台数に占める電気自動車、燃料電池自動車の割合 (単位：%)	0.5 (H31)	1.0 (R4)	7.0 (R12)	—	項目を削除 市単位のデータがなく、補助金利用台数を積算していたが、実態を表しているか不明。また、取組項目（定性）に記載もあるため、定量目標から削除
	市内の再生可能エネルギー導入量 (単位：kW)	25,874 (R2)	32,077 (R6)	47,003 (R12)	47,003 (R12)	変更なし 計画策定時に掲げた目標値を変更せず、引き続き目標達成に向けて取り組む。
	熱中症対策アンバサダー講座の受講者数 (単位：人) 気候変動のリスクに備えている人の割合	—	6 (R6)	—	100 (R12)	項目を変更 熱中症対策の知識を身に付け、自身の行動変容とともに、周囲へ啓発できる人を増やす。 ※企業との包括連携協定による講座の実施を想定
環境分野	指標項目	当初実績	直近実績	目標値 ※現行	目標値 ※見直し後	備考
3 生活環境	大気環境（二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、ダイオキシン類）に関する環境基準の達成割合（単位：%）	75 (R2)	75 (R5)	現状値より増加 (R12)	現状値より増加 (R12)	変更なし 計画策定時に掲げた目標値を変更せず、引き続き目標達成に向けて取り組む。 ※光化学オキシダントの達成は難しいが、状況把握は継続する（県管轄）。

水環境（神崎川、金山落、下手賀沼）に関する環境基準の達成割合 （単位：％）	67 (R2)	72 (R5)	現状値より増加 (R12)	現状値より増加 (R12)	変更なし 計画策定時に掲げた目標値を変更せず、引き続き目標達成に向けて取り組む。
騒音（下総航空基地の航空機騒音）に関する環境基準（57dB以下）の達成割合（単位：％）	100 (R2)	100 (R5)	現状維持 (R12)	現状維持 (R12)	変更なし 計画策定時に掲げた目標値を変更せず、引き続き取り組む。 ※対象、環境基準値について追記。 ※基地周辺自治体（白井市、船橋市、柏市、鎌ヶ谷市）の全観測点で環境基準を達成しているが、数年前までは他市で未達成箇所があったことから、状況把握は継続する（県管轄）。
国・県・市指定文化財合計数 （単位：点）	48 (R2)	48 (R5)	48 (R12)	50 (R12)	目標値を変更 白井市教育振興基本計画に合わせ、策定時に掲げた目標値を上方修正。

	不法投棄された可燃・不燃・粗大ごみの重量 (単位：t)	6.6 (R2)	4.0 (R6)	現状値より減少 (R12)	現状値より減少 (R12)	変更なし 計画策定時に掲げた目標値を変更せず、引き続き取り組む。 ※本来は0にすべき項目だが、実際に0とするのは難しく、波もあるが、少しずつでも減少させていく。 ※まちのキレイさの指標
	ごみゼロ運動の参加者数(累計) (単位：人)	3,887 (H31)	4,178 (R6)	5,000 (R12)	5,000 (R12)	変更なし 計画策定時に掲げた目標値を変更せず、引き続き取り組む。 ※まちの美化に対する意識、行動の指標
環境分野	指標項目	当初実績	直近実績	目標値 ※現行	目標値 ※見直し後	備考
4 資源循環	家庭系一般廃棄物の一日当たり排出量 (単位：g/人・日)	517 (R2)	464 (R6)	418 (R12)	440以下 (R12)	目標値を変更 印西地区ごみ処理基本計画に合わせ、目標値を修正
	一般廃棄物の資源化率 (単位：%)	15.6 (R2)	14.7 (R6)	17.8以上 (R12)	23.2以上 (R12)	目標値を変更 印西地区ごみ処理基本計画に合わせ、目標値を修正

環境分野	指標項目	当初実績	直近実績	目標値 ※現行	目標値 ※見直し後	備考
5 環境保全	市内の環境関係活動団体数 (単位：団体)	56 (H31)	60 (R5)	62 (R7)	62 (R12)	目標期間を延長、記載順を変更 R7までの目標だったためR12目標値を設定 ※計画策定時に掲げた目標値を継続し、担い手不足の状況下において、団体数の維持・増加に取り組む
	環境関連イベントの開催件数 (単位：件)	—	43 (R6)	—	45 (R12)	項目を変更 上位の白井市総合計画に合わせ、他項目と統合 ※旧)市の環境関連イベント・講座等、森のグランドワーク、学校関連行事等の合算
	環境関連イベントへの延べ参加者数 (単位：人)	—	1517 (R6)	—	1600 (R12)	項目を変更 上位の白井市総合計画に合わせ、他項目と統合 ※旧)市の環境関連イベント・講座等、森のグランドワーク、学校関連行事等の合算
	市民団体との協働による環境保全活動数					